#### 【対象者募集】

## 過敏性腸症候群(IBS)を対象とする 「ビデオ教材を併用した認知行動療法プログラム」の 臨床研究にご協力ください



# 過敏性腸症候群(IBS)とは? 🧖 🧖





腸に異常がないにも関わらず、腹痛や腹部不快感、下痢や便秘などの症状が続く消化器疾患を、 「過敏性腸症候群(IBS)」といいます。ストレスで生じたおなかの不調により、外出するのが怖 くなったり、会議や電車を避けがちになったりするなど、生活の質(OOL)をひどく悪化させる ことが特徴です。

## **Q** 何を研究するの? 🕸

本研究では、IBSの方を対象とし、認知行動療法(CBT)プログラムを実施します。そして、症 状やOOL、不安やうつの症状を定期的に測定し、CBTプログラムが有効、安全、適切に実施でき るかを調べます。



### 🙎 参加いただける方 🤶



- □IBSの診断と治療を受けたことがあり、現時点で症状が中等度以上の方
- □過去にIBSの治療を受けた、または現在治療を受けている医療機関が発行した診療情報提供書 (紹介状)を持参できる方
- □16歳以上で、研究の目的・内容をご理解いただける方(未成年者は保護者の同意が必要です)
- □4ヶ月以内に10回来院することができ、面接終了後のアンケートに協力していただける方
  - ※上記以外にも、参加いただくための基準があります。参加希望の方には、詳細をメールでお送りします。

## ] どんなことをするの? 🛼

まず、当センター病院にて医師の診察(木曜13時~または14時~)を受けていただきます。参 加条件を全て満たす方には、臨床心理士による事前の心理面接とCBTプログラム(ビデオ教材を用 いた事前学習と心理面接10回)をお受けいただきます。また、心理面接前後に、アンケート調査 等にご協力いただきます。(診察には、通常の診療と同様費用がかかりますが、CBTプログラム自 体には、費用はかかりません。)

#### 【参加申し込み・問い合わせ】

ご関心・意欲のある方には、研究の詳細をお知らせします。

□ ibs.cbt@gmail.com
□
□ ibs.cbt@gmail.com
□
□ ibs.cbt@gmail.com
□
□ ibs.cbt@gmail.com
□ ibs.cbt@gmail

「件名:研究案内希望」とした空メールをお送りください。 ご質問もお受けしております。お気軽にお問合せください。

すぐメール



※gmailを受信できる環境から、ご返信をお願いいたします。

☑:042-341-2712 内線6230

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部2階

所在地:〒187-8551東京都小平市小川東町4-1-1 担当:河西(かわにし)・船場(ふなば)